

- 開館時間 9：00～17：15（入館は16：45まで）
- 休館日 月曜日（祝日・振替休日はその翌日）、年末年始
 - ◆プラネタリウム臨時休演 10月5日(火)～6日(水)、11月9日(火)～11日(木)
 - ◆全天周映画臨時休演 10月5日(火)～6日(水)

●入場料

| 区分 / 金額 | 個人 | 団体 (20人以上) |
|-----------------------|--------------------|---------------|
| 科学展示室 | おとな | 400円 |
| | こども (小・中学生、高校生) | 100円 |
| プラネタリウム | おとな | 400円 |
| | こども (小・中学生、高校生) | 200円 |
| 全天周映画 | おとな | 400円 |
| | こども (小・中学生、高校生) | 200円 |
| プラネタリウム + 全天周映画 | おとな | 600円 |
| | こども (小・中学生、高校生) | 300円 |

※幼児は無料（ただし大人の保護者同伴のこと）

●宇宙劇場投映開始時刻

| 曜日 / 時刻 | 10：30 | 11：40 | 12：50 | 14：00 | 15：10 | 16：20 |
|------------------|---------------------------------|----------------------|-------|---------|---------|---------|
| 火～金 | 学習投映（団体予約優先）10:00, 11:10, 13:10 | | | 全天周映画 | プラネタリウム | |
| 土・日・祝 春・夏・冬休み | 全天周映画 | プラネタリウム (ファミリー向け) | 全天周映画 | プラネタリウム | 全天周映画 | プラネタリウム |

- ◆定員210名、各回入れ替え制。投映中の入退場はご遠慮ください。
- ◆学習投映は（学校）団体予約優先の投映です。団体でご利用の場合は、あらかじめお電話にてご予約ください。

【宇宙劇場】

ドーム直径21m、床傾斜25度、210座席。
プラネタリウムと全天周映画の設備を併せ持つ、
中国地方でも最大級の科学シアターです。



宇宙劇場 ★ プラネタリウム

PLANETARIUM

投映の話題（今夜の星空解説含む）

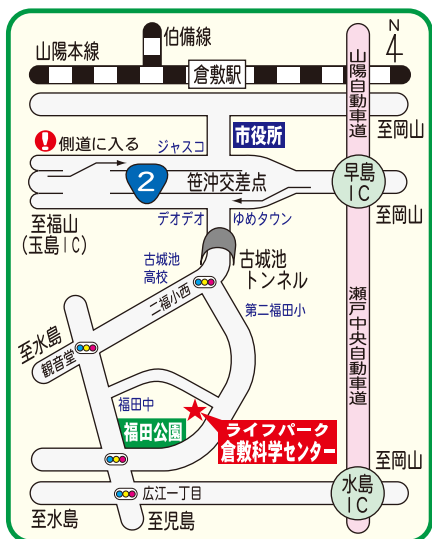
宮沢賢治原作

うみ お ほしさま 海に落ちたお星様 ～「双子の星」より

Vol.53 2010. 7. 9 ～ 2010. 11. 7

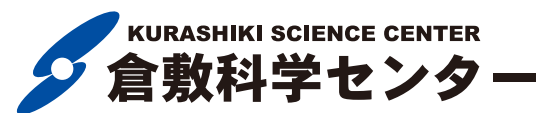
ACCESS

- ◆ J R 倉敷駅からタクシー 25分
- ◆ J R 倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス
 - ・『大高経由 J R 児島駅行』
福田中学校前下車・徒歩20分
- ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)



倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内
TEL (086) 454-0300 / FAX (086) 454-0304
<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>



「今夜の星空」の解説

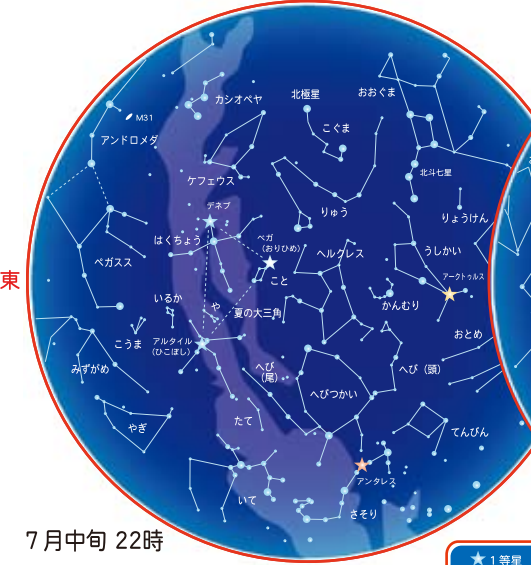
天文学の専門家による星空生解説。その日に見える星空をご紹介しますので、台本は一切なし。星空に合わせて話題も毎日変わります。

星座のさがし方から、おすすめ天文現象まで、ドームの下での星空散歩をお楽しみください。

プラネタリウムの解説台より

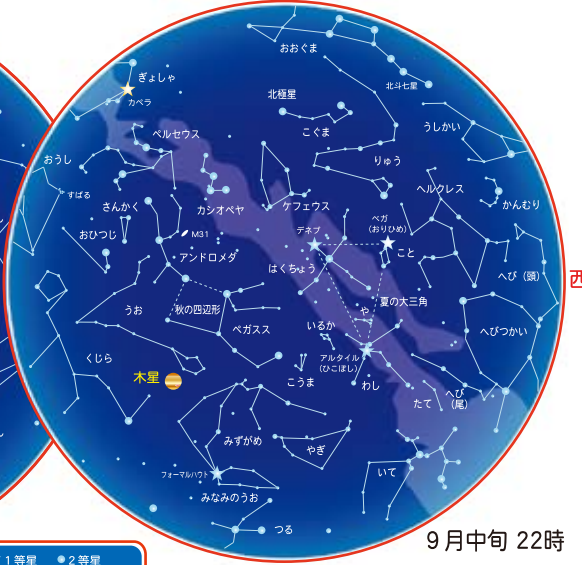


7-8月の星空



7月中旬 22時
8月中旬 20時

9-10月の星空



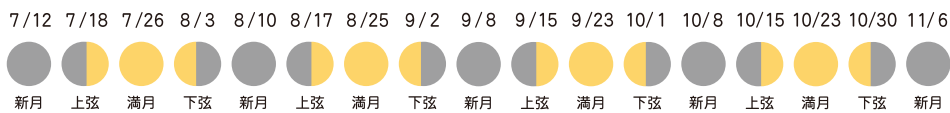
9月中旬 22時
10月中旬 20時

★ 1等星 ● 2等星
● 3等星 ● 4等星以下

観測ガイド

- 8月12日夜中～13日明け方 = ペルセウス座流星群が極大。
- 8月20日 = 金星が東方最大離角。夕方の西空で観測の好機。
- 9月22日 = 木星がうお座で衝。12月ごろまで観測の好機。
- 9月22日 = 中秋の名月。(旧暦8月15日)
- 9月24日 = 金星が最大光度。(光度-4.6等)

月の満ち欠け

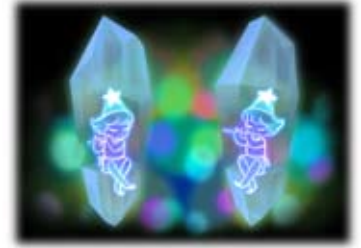


宮沢賢治原作

海に落ちたお星様～「双子の星」より

上映期間 / 7月9日(金)～11月7日(日)

天の川の西の岸にすぎなの胞子ほどの小さな二つの星が見えます。あれはチュンセ童子とポウセ童子という双子のお星さまの住んでいる小さな水精のお宮です。



このすきとおる二つのお宮は、まっすぐに向い合っています。夜は二人とも、きっとお宮に帰って、きちんと座り、空の星めぐりの歌に合わせて、一晩銀笛を吹くのです。それがこの双子のお星様の役目でした。

(宮沢賢治「双子の星」より)



はげしく雨が降る晩に、二人は空のクジラと呼ばれる彗星とともに、こっそり冒険に出発します。しかしあろうことか、彗星はしばらくすると二人を

振り落とし、空のかなたに飛び去ってしまいました。はたして、二人は無事に帰ることができるのでしょうか・・・

このお話は、「銀河鉄道の夜」「注文の多い料理店」などの作

品で知られる宮沢賢治の童話「双子の星」を原作としています。満天の星空の下、心温まる童話の世界をお楽しみください。

| | | |
|------|--------|----------|
| 声の出演 | ナレーション | (向殿 あさみ) |
| | チュンセ | (鉄炮塚 葉子) |
| | ポウセ | (笹本 優子) |
| | 彗星 | (飛田 展男) |
| | 海蛇 | (高木 渉) |
| | 海の王様 | (岡 和男) |

次回のプラネタリウム新番組は 11/12(金) よりスタートです。